

明治グループ生物多様性保全活動ポリシー

私たち明治グループは、生乳、カカオや乳酸菌、抗生物質に代表される微生物などの、豊かな自然の恵みの上に成り立つ事業を営んでいます。原材料調達から廃棄に至るサプライチェーン全体を通じた事業活動において、豊かな自然の恵みを将来にわたって享受できるよう、私たちは、生物多様性への影響を把握し、その保全・再生に向けた取り組みを推進します。さらに、生物多様性に関わる条約や法令を遵守し自然と共生する社会の実現に貢献します。

1. 原材料調達

私たちは、原材料の産地において生物多様性に配慮した持続可能な原材料調達を推進します。

2. 生物多様性への負荷低減

- (1) 私たちは、生物多様性に配慮した生産活動や物流活動を推進します。
- (2) 私たちは、生物多様性への負荷の少ない製品やサービスの提供および技術開発に努めます。

3. 生物資源の有効利用

- (1) 私たちは、生物資源の持つ機能や特性を活かした新たな価値の創造に努めます。
- (2) 私たちは、廃棄物の抑制や再利用など生物資源を有効に利用し、循環型社会の実現に貢献します。

4. 従業員の理解促進

私たちは、従業員への環境教育や環境活動への参加推奨により、生物多様性への理解を促進します。

5. 地域社会との連携

私たちは、事業所周辺における生態系の保全・再生に向けて、地域社会との連携を図り、環境教育や生物多様性保全活動を推進します。

制定 2020年10月